

法人研修開催



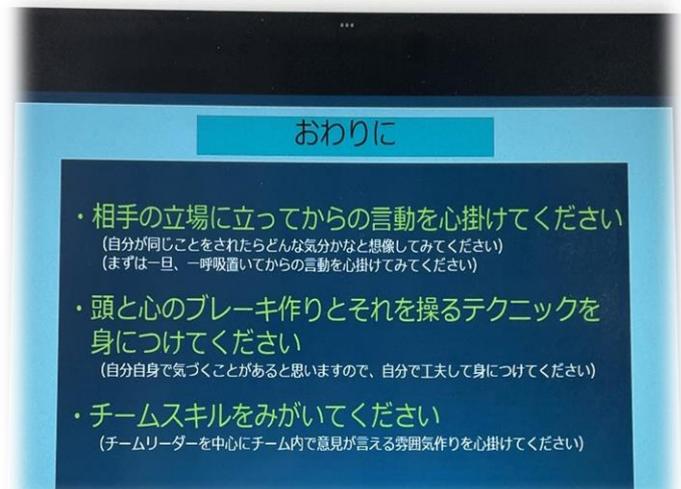
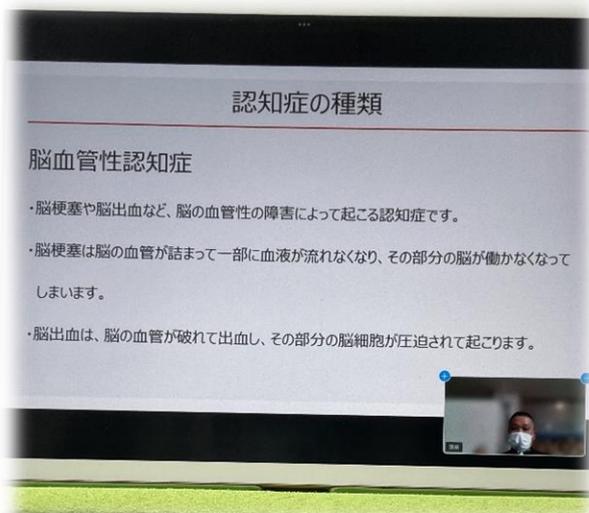
社会福祉法人若山会では、研修委員会を中心に様々なテーマで研修を開催しています。

令和5年2月23日(木)19:10 から、「認知症について」「プライバシー保護」のテーマを、新型コロナウイルスの感染症予防対策で「ハイブリッド研修」という形をとり、実施しました。

「認知症について」のテーマは、当法人が運営する認知症対応型通所介護の「デイサービスセンターわかばの郷」姫野管理者が、「プライバシー保護」のテーマは、松井施設サービス課長が、それぞれ講師を務めました。二人とも、大変勉強されており、分かりやすく説明され、時間があっという間に過ぎ、とても学び多い時間となりました。

新型コロナウイルス感染症への対策や介護人材不足等、様々な課題がありますが、社会福祉法人職員として、またサービスを提供する側として、入所者・利用者の皆様方から益々満足していただけるサービス提供をしていきたいと思いをします。

今後とも研修委員会を中心に、様々なテーマの法人研修を開催し、若山会職員の更なる質の向上を目指していきたいと思いをしますので、何卒よろしくお願いをいたします。



法人研修開催



社会福祉法人若山会では、研修委員会を中心に様々なテーマで研修を開催しています。

令和5年3月23日(木)19:10から、今年度最後の法人研修テーマである「**身体拘束**」について、中尾副施設長が講師を務め、新型コロナウイルスの感染症予防対策で「ハイブリッド研修」で実施しました。

身体拘束の定義をはじめ、身体拘束は高齢者虐待になる事、不適切なケアが高齢者虐待に繋がる事、スリーロック(フィジカルロック・ドラックロック・スピーチロックの三つを総称)について、プロフェッショナルとは等を説明されました。約1時間という時間があっという間に過ぎ、とても学び多い時間となると同時に、改めて「身体拘束」について考えさせられました。

新型コロナウイルス感染症への予防・対策や介護人材不足等、様々な課題がありますが、社会福祉法人職員として、またサービスを提供する側として、入所者・利用者の皆様方から益々満足していただけるサービス提供をしていきたいと思いをします。

来年度(令和5年度)も研修委員会を中心に、様々なテーマの法人研修を開催し、若山会職員の更なる質の向上を目指していきたいと思いをしますので、何卒よろしくお願いをいたします。



みんなの「生きる」を
社会福祉法人

